Nitsuki

MODEL 9270

汎用科学サンプリングプロセッサ

(VSSP32)



「正面」

〇概要

MODEL 9270 時刻同期式データサンプラーは外部から供給される基準周波数 5/10MHz 及び基準 1PPS 信号に同期してアナログ信号の A/D サンプリングを行い、サンプリングしたバイナリデータを USB2. 0 を介してホスト PC へ転送します。データには 1 秒ごとに時刻データを含むヘッダが挿入されます。

1CH または 4CH モードでデータ取得が可能であり、サンプリング周波数は 40kHz から 64MHz まで対応します、またそれぞれ 1, 2, 4, 8 ビット幅の分解能を持ちます。(ただし設定範囲は総データレートが 256Mbps 以下に制限されます)

〇特徴

- ・A/D 変換されたデータはデジタル処理部で LPF を設定することが可能なため 32MHz 以下に帯域制限された信号を入力すれば、従来アナログ入力部に必要であったアンチエイリアシングフィルタを用意する必要がありません。
- ・アナログ回路とデジタル回路それぞれで DC オフセットをキャンセルする機能を持っているため極力 DC オフセットの影響のないデータ取得が可能となっています。

〇仕様

対応 OS : Debian 系 Linux(kernel 2.6.35 もしくはそれ以前)データ転送速度 : MAX 256Mbps (ただし PC 環境による影響を受けます)

・サンプリング周波数: 40kHz, 100kHz, 200kHz, 500kHz, 1MHz, 2MHz

4MHz, 8MHz, 16MHz, 32MHz, 64MHz

・ビット幅 : 1, 2, 4, 8 ビット

チャンネル数 : 1CH または 4CH の選択が可能

(注:総データレートが 256Mbps 以上になる設定は出来ません)

・FIR フィルタ設定モード : Thru、16MHz、8MHz、4MHz、2MHz

・入出力バス : USB 2.0

·入力信号(背面)

基準周波数 : 5MHz または 10MHz +3dBm ~ +13dBm (50Ω)
 基準 1PPS : TTL レベル 正論理 パルス幅 20uS 以上 (50Ω)

3) アナログ信号 : 1Vp-p 1CH または 4CH (50 Ω)

周波数帯域: 1kHz ~ 32MHz

· 出力信号(正面)

内部同期 1Hz 信号 : TTL レベル 正論理 パルス幅 500mS

・電源 : +5V 2A 以下 (AC アダプター付属)

• 構造

1) 外形寸法 : 150(W) × 76(H) × 350(D) mm

2) 質 量 : 2kg 以下

〇付属品

品 名	規格	数 量	備考
電源ケーブル	3 芯 長さ 2m	1	
AC アダプタ	DC +5V 2A	1	AC100-240V (50-60Hz)
USB ケーブル	USB 2.0 規格適合品 A-B タイプコネクタ、長さ 1.5m	1	
ドライバ ソフトウェア	Debian Linux 系対応 本器ドライバソフトウェア	1	CD-ROM



日本通信機株式会社

Japan Communication Equipment Co., Ltd.

本社 · 営業 大阪営業所 厚木工場 〒242-0018 神奈川県大和市深見西 7-4-12 〒564-0053 大阪府吹田市江ノ本町 12-5 技術部 マイクロ波 G 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 4005 技術部・製造部 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 4005 TEL. 046-260-3150 FAX. 046-264-7122
TEL. 06-6338-7263 FAX. 06-6338-7264
TEL. 046-286-6605 FAX. 046-285-2275
TEL. 046-286-6604 FAX. 046-285-2275